

各関係機関長 様

熊本県病害虫防除所長

病害虫発生予察注意報について（送付）

このことについて、令和3年度（2021年度）病害虫発生予察注意報第3号を公表しましたので、送付します。

注 意 報

令和3年度（2021年度）病害虫発生予察注意報第3号

農作物名 トマト
病害虫名 トマト黄化葉巻病
病原ウイルス トマト黄化葉巻ウイルス
Tomato yellow leaf curl virus（以下、TYLCVとする）
媒介昆虫 タバココナジラミ

- 1 発生地域 県内の冬春トマト栽培地域
- 2 発生時期 10月下旬以降
- 3 発生程度 平年比 多

4 注意報発表の根拠

- (1) 県内の冬春トマト栽培ほ場で実施した10月の巡回調査では、トマト黄化葉巻病の発病株率3.9%（平年0.8%）で平年比多の発生であった。なお、感受性品種では発病株率0.9%（平年0.2%）で平年比やや多、抵抗性品種では発病株率8.0%（平年1.8%）で平年比多の発生であった（図1、2、3）。
- (2) 県内の冬春トマト栽培ほ場で実施した10月の巡回調査では、タバココナジラミの寄生葉率7.7%（平年0.9%）、寄生頭数1.0頭/10株（平年0.1頭/10株）で平年比多の発生であった（図4）。
- (3) 9月に実施したタバココナジラミのTYLCV保毒虫率調査では、保毒虫率は熊本市で1.7%（平年8.4%）で平年に比べて低く、玉名市で6.7%（平年4.5%）で平年に比べてやや高く、八代市で8.3%（平年4.2%）で平年に比べて高かった（表1）。
- (4) 今後、ほ場内外のタバココナジラミの発生量増加に伴い、トマト黄化葉巻病の被害がさらに拡大することが懸念される。

5 防除対策

トマト黄化葉巻病を発症したトマトを治療する方法はない。トマト黄化葉巻病の病原ウイルスであるTYLCVの感染を防ぐには媒介昆虫であるタバココナジラミの防除が重要であるため、以下の対策を徹底する。

- (1) ハウスの開口部（サイド、谷部など）には目合い0.4mm以下の防虫ネットを設置する。すでに設置しているハウスについては、被覆ビニルや防虫ネットに破損や隙間が無いか点検し、必要に応じて補修する。
- (2) ハウス内に黄色粘着板を設置し、タバココナジラミの早期発見に努める。

(3) 野外から飛び込んだタバココナジラミをハウス内に定着させないため、10月下旬～11月中旬頃までは成虫を対象とした薬剤防除を行う。また、農薬の使用にあたっては、使用方法、使用時期、総使用回数等を厳守する。

なお、タバココナジラミは薬剤感受性が低下している場合があるため、薬剤の選定にあたっては[令和3年\(2021年\)3月10日付発生予察技術情報第17号「タバココナジラミバイオタイプQ成虫の薬剤感受性検定の結果」](#)を参考にする。

(4) ハウス内の発病株は感染源となる。見つけしだい直ちに抜き取り、ハウス外に持ち出し適切に処分する。

(5) 抵抗性品種でも、十分な抵抗性を発揮できずトマト黄化葉巻病を発病する場合があります。感受性品種と同様にタバココナジラミの防除を行う。

(6) ハウス周辺及び内部の雑草は、タバココナジラミの生息・増殖場所となる。栽培期間中は定期的に除草する。

(7) 野良生えトマトは重要な伝染源となるので、抜き取り土中に埋める等適切に処分する。

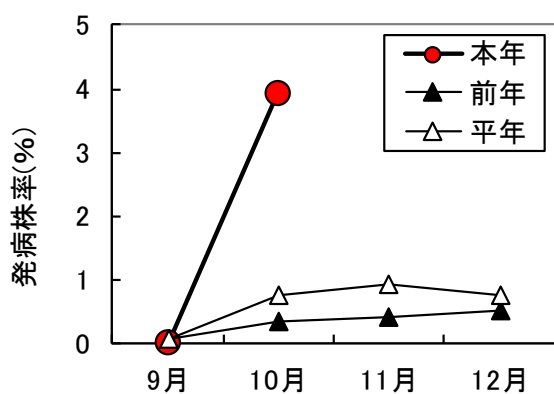


図1 黄化葉巻病の発病株率の推移
(冬春トマト: 7地点平均)

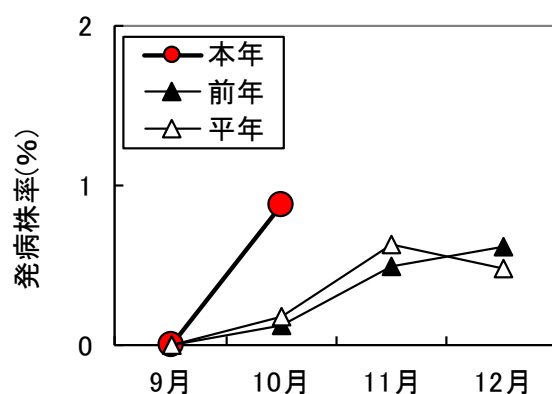


図2 黄化葉巻病の発病株率の推移
(冬春トマト: 感受性品種4地点平均)

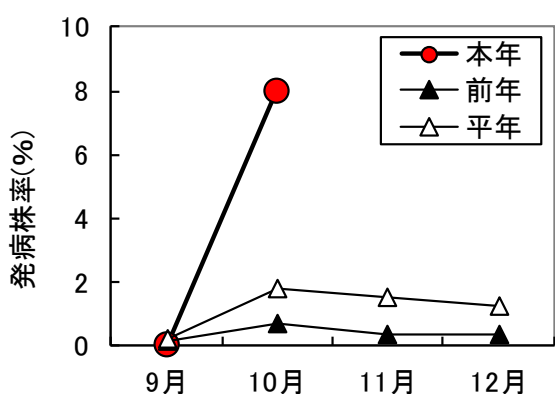


図3 黄化葉巻病の発病株率の推移
(冬春トマト: 抵抗性品種3地点平均)

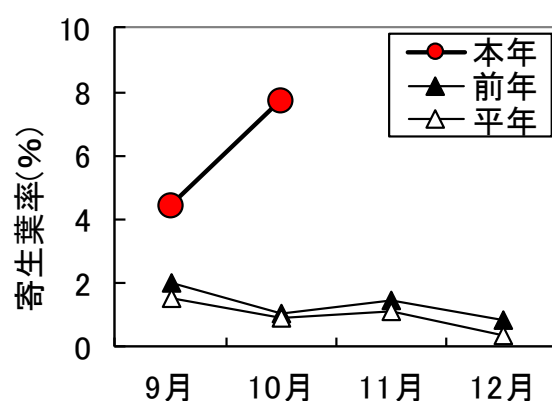


図4 コナジラミ類の寄生葉率の推移
(冬春トマト: 7地点平均)

表1 野外で採集したタバココナジラミ成虫のTYLCV保毒状況

地域	保毒虫率 (%)						
	本年	2020年	2019年	2018年	2017年	2016年	平年値
熊本市	1.7 (60)	3.3 (60)	6.7 (60)	5.0 (60)	15.0 (60)	6.7 (60)	8.4
玉名市	6.7 (60)	0.0 (60)	1.7 (60)	6.7 (60)	3.3 (60)	6.7 (60)	4.5
八代市	8.3 (60)	5.0 (60)	6.7 (45)	3.3 (60)	1.8 (56)	5.0 (20)	4.2
平均値	5.6	2.8	5.0	5.0	6.7	6.1	5.7

※1 黄色粘着板(20cm×10cm)を1地点あたり5～10枚設置し採集した。

※2 採集期間は熊本市9月2～24日、玉名市9月2～14日、八代市9月2～21日。
過去5か年の採集期間は9月上旬。

※3 ()内の数値は検定数。

※4 平年値は2016年から2020年の5か年平均とした。



写真1 トマト黄化葉巻病発病株



写真2 タバココナジラミ成虫

熊本県農業研究センター 生産環境研究所
予察指導室（病虫害防除所）
担当：中村、中井 TEL：096-248-6490